



## シンポジウム

2007年9月12日 18時30分～20時  
西日本工業大学小倉キャンパス3F大講義室

### 「ものづくりの街・北九州とアートの未来」

作品制作秘話や、アートと街のかかわり、街がめざすべき方向性などについて興味深い議論が交わされた。

- 木村 幸二 (西日本工業大学デザイン学部情報デザイン学科教授)
- 谷 潤一 (TOTO株式会社デザインセンター)
- 築城 則子 (遊生染織工房主宰)
- 藤 浩志 (藤浩志企画制作室代表・美術家)

### 参加者の声

● 普段の生活と工業製品とを「アート」で結ぶ発想は興味深かったです。● もっと違う視点で我が街を見つめ直したいと感じた。自分自身、何ができるのかを考えてみたくなった。



COASTLINE & NAMING



## コースター&お名前募集

北九州市の魅力を紹介する季刊誌『雲のうえ』。そのイラストを描く北九州出身の画家・牧野伊三夫が協力会場にあわせて、コースターや絵葉書を今回特別にデザインし、10箇所配布された。メインの「木」のキャラクターの名前募集も行い、観客から多くの名前が寄せられた。



「モノマロ」  
(命名者/小倉北区トビチカさん44歳・男性)

PUBLICITY TOOL



■ A4フライヤー2種：表



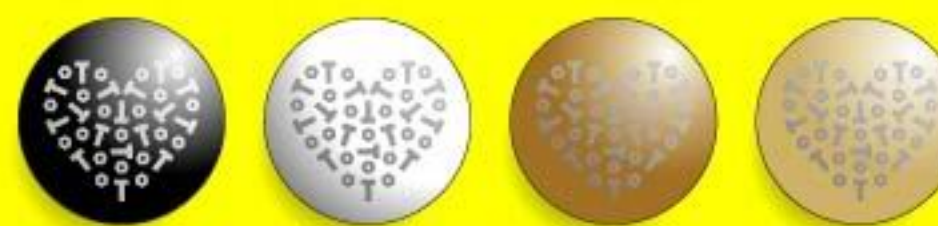
■ A4フライヤー2種：裏



## 広報物

ボルトとナットをモチーフに、アーティストと企業、作品と空間、創るヒトと見るヒトとの繋がりを、一貫したグラフィックで表現していった。

DESIGN : NEOART PERFORMANCE / KENTARO NOGUCHI

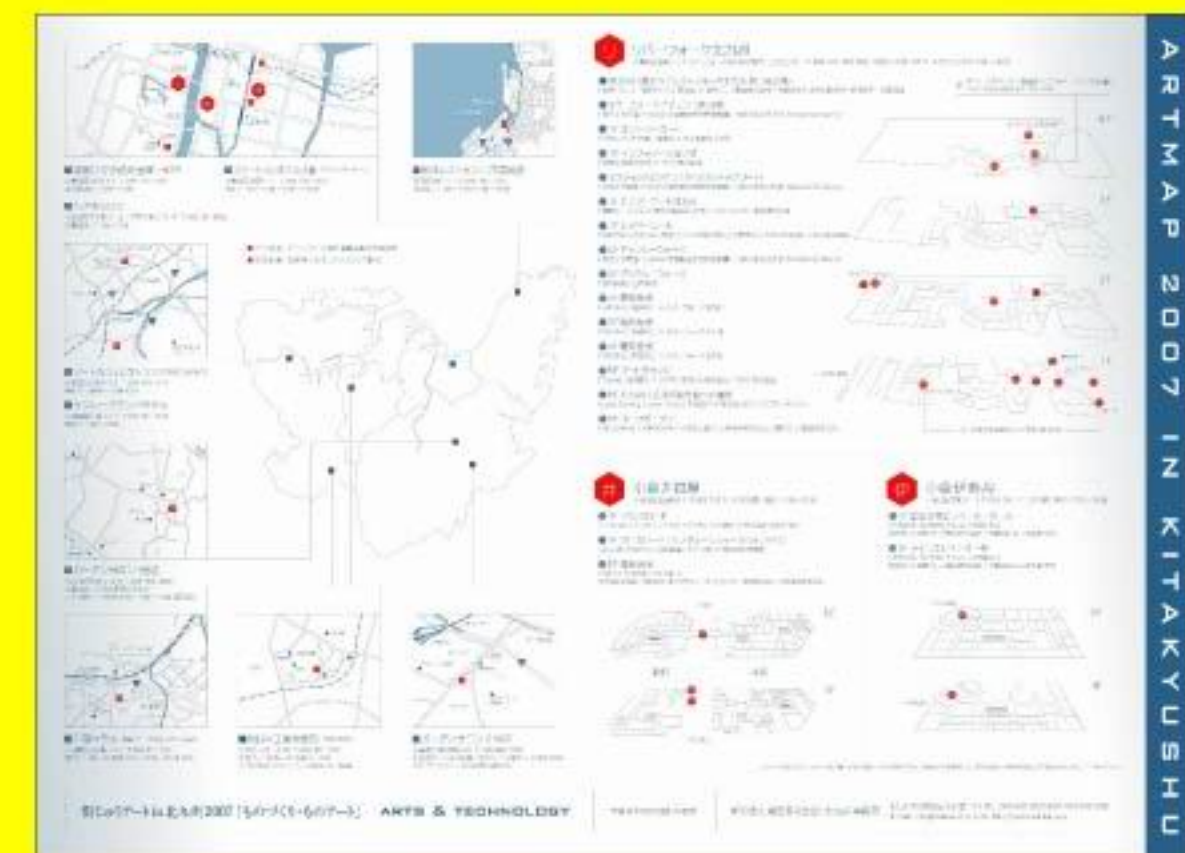


■ ノベルティ：缶バッジ4種

■ A3アートマップ：表



■ A3アートマップ：裏



■ 特設サイト: [www.sohkai.or.jp/mjart/index.html](http://www.sohkai.or.jp/mjart/index.html)